

技術部初の電気部門研修を振り返って

去る平成 20 年 9 月 11 日、12 日の両日にわたり、理工学部技術部電気部門の研修を行った。技術部発足に伴い、技術部の活動面で自発性や自主性が問われるなかでの初めての研修であった。今回は「ネットワーク構築」を主題としての内容であったが、単にソフト的な実習のみでなく、内容に沿った知識習得のための講義や PC の組立を取り入れるなど、全体的には充実した研修内容であったと思う。結果として研修の立案から実行まで、電気部門技術職員ならびに他部門の技術職員を含めた研修参加者全員が積極的に取り組んだことは高い評価に値すると自負する。

一方で、予備知識や経験などの個人差もあり、今回の研修内容で、全員が所定の技術を習得するにはむづかしい面もあり、研修期間が 2 日間では短すぎたように思える。また実習の進め方においても全員が少しでも理解しやすい手立てを施せるような工夫ももっと必要ではなかったかと思う。これらについては、次回からの検討課題としたい。

最後に、ご多忙中にもかかわらず、快く今回の講義を引き受けて下さった大学院教授の後藤聡先生とネットワーク構築のための詳細な手引書を作成頂いた藤崎技術専門職員に深く感謝いたします。

研修風景



第 1 日目 午前中 後藤先生の講義

研修風景



第1日目 午後 パソコンの組立とケーブル作製



第2日目 午前・午後 ネットワーク構築実習



研修終了！ 皆さんお疲れさまでした。